



今年4月の総会で自治会館を設立することが決まりました。現在、建設に向けた検討を行っていますので、進捗状況をお知らせします。

## 会館建設委員会の構成

構成メンバーは以下のとおりです。

委員長:稲垣、議長:長谷川、会計:若梅、  
広報:船橋、委員:岡本、丹羽、執印、子ども会役員。

会館設立のための助成金申請、会館に必要な設備の検討、維持管理方針、長期修繕計画の策定など会館ならではのノウハウはNPO法人顧問建築家機構からアドバイスを受けることになっています。

## 土地の測量

会館用地は町田市から高齢者福祉課が管理するふれあいもみじ館の土地の一部を無償で借ります。会館用地は市民協働推進課の管理になるので、土地の測量を実施して管理境界が決められます。測量のための市予算も確保されています。測量実施の時期は未定ですが、できるだけ早い時期に実施されるよう要望しています。

## 補助金の申請

会館建設には町田市から1,500万円までの補助を受けることができます。補助の対象は設計監理費、建築工事費、アドバイザー費、地耐力調査費、備品購入費、太陽光発電システム設置工事費、調査費及び作成費になります。補助金の申請時期は毎年6月で、令和6年6月に申請できるよう事業計画申請書を整えていく予定です。

事業計画申請書の構成は以下の通りです。

- ①総会資料及び総会議事録
- ②検討経過報告書
- ③維持体制経過報告書
- ④利用計画書
- ⑤近隣説明報告書
- ⑥案内図、敷地図、土地の利用を証する書類
- ⑦整備計画書
- ⑧資金計画書

## 自治会の運営

会館の設立時には現在の自治会会則や役員体制を見直すとともに、運営規則や財産管理のための方針を策定する必要があります。

やらなくてはならない作業はたくさんありますが、泉地区の将来像を描いていく良い機会でもあります。

皆さんが集まってやりたいこと、会館利用のアイデアについてお寄せ下さい。別途、アイデア・シートを準備しましたのでご利用ください。8月末までを目途に班長さんへ渡してください。

会館の設立や運営について皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。